

TOTO

施工説明書

シングルレバーカートリッジ

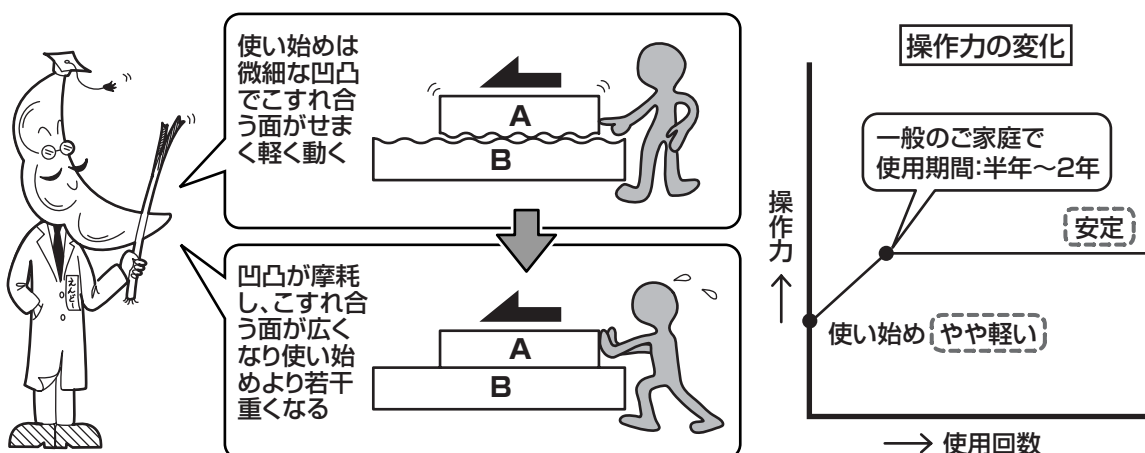
TH537型
TH552型・THY552型
TH582型・**THY582型**

この施工説明書は、上げ吐水タイプ・下げ吐水タイプのカートリッジ取替要領について説明しています。
商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

シングルレバー混合栓のハンドルを動かすときの操作感は、使い始めはやや軽く、使っていくうちに安定してきます。
これはご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

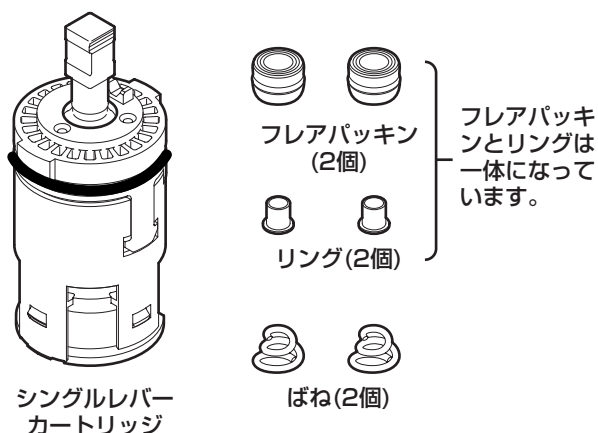
部品（セラミックバルブ）のなじみ

レバーハンドルを上下または左右に動かすとき、図のAとBの部品がこすれ合います。



1

部品の確認



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

2-1

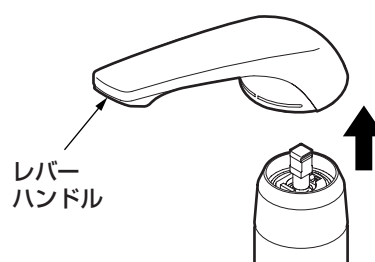
取替方法

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

⚠ 注 意	
必ず実行 カートリッジを取り外す際は、必ず止水栓または元栓を閉めてから行う 高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

1 レバーハンドルの取り外し

レバーハンドルを上引き抜く。

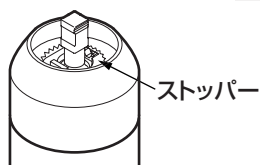


2 カートリッジ押さえの取り外し

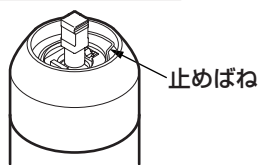
注意

カートリッジ押さえのタイプに注意して、そのタイプに応じた要領で取り外してください。

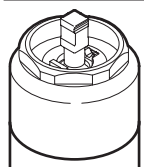
ストッパータイプ



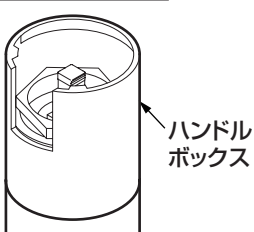
ストッパータイプ 止めばね付き



六角タイプ

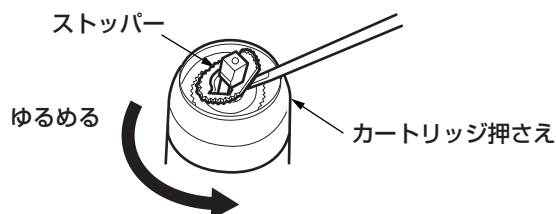


ボックスタイプ



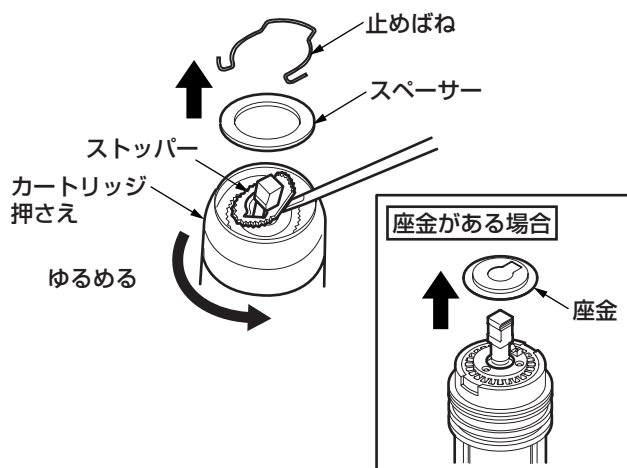
ストッパータイプ

- ① マイナスドライバーなどでストッパーを外す。
- ② カートリッジ押さえを手でゆるめて取り外す。



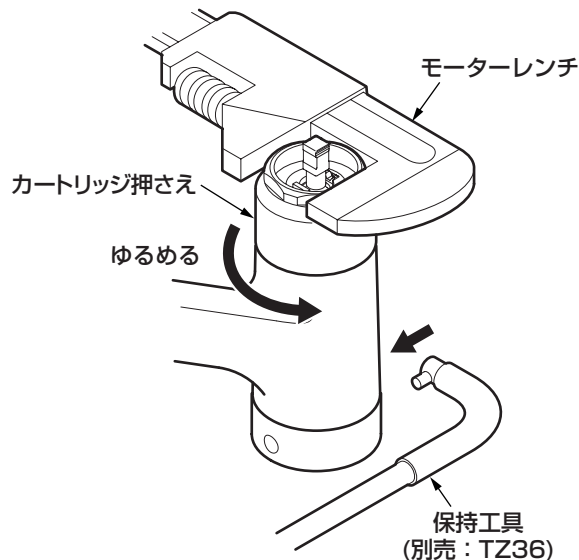
ストッパータイプ 止めばね付き

- ① マイナスドライバーなどで止めばね、スペーサー、ストッパーの順に外す。
- ② カートリッジ押さえを手でゆるめて取り外す。
- ③ カートリッジの上に座金がある場合は座金を取り外す。(取り外した部材は再使用しますので、捨てないでください)



六角タイプ

モーターレンチなどでカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。



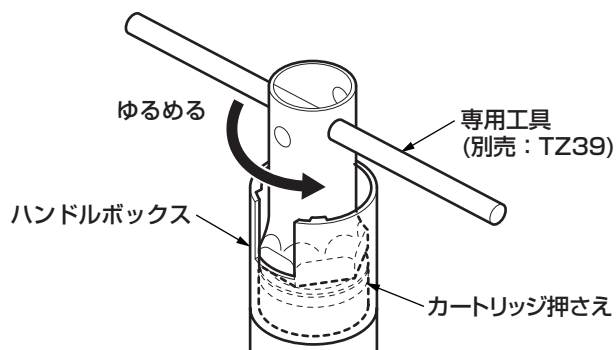
注意

水栓が回らないように固定して取り外してください。
本体真後ろに穴(φ6)があるタイプは、専用工具(別売: TZ36)で水栓を固定してください。

水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。

ボックスタイプ

専用工具(別売: TZ39)でカートリッジ押さえをゆるめて取り外す。



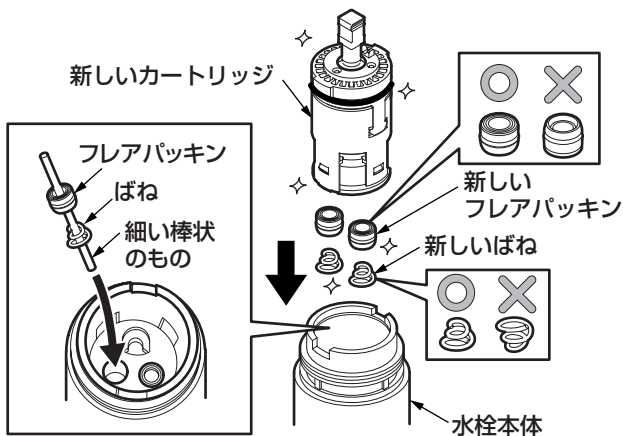
裏面へつづく

3 カートリッジの交換

- ①カートリッジを取り外す。
- ②フレアパッキン・ばねを取り外す。
- ③新しいばね・フレアパッキンを向きに注意し、細い棒状のものを使用して水栓本体の穴に取り付ける。
- ④ばね・フレアパッキンを指で押し込み、固定する。

注意

- 必ず同梱の新しいばね・フレアパッキンに交換してください。
- ばね・フレアパッキンの向きに注意してください。



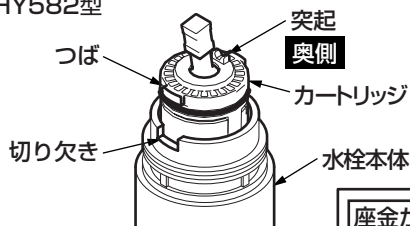
- ⑤カートリッジのつばと水栓本体の切り欠きを合わせて、押し込む。
- ⑥「2 カートリッジ押さえの取り外し」で座金を取り外した場合は、取り外した座金を突起に合わせて取り付ける。

注意

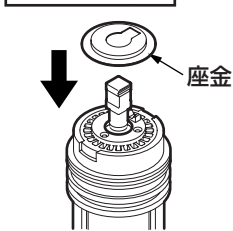
- カートリッジのつばは、前後で大きさが異なるので方向に注意してください。
- 下げ吐水タイプの場合は突起の方向が逆になります。
- 座金の向きに注意してください。

上げ吐水タイプ

TH537型
TH582型
THY582型

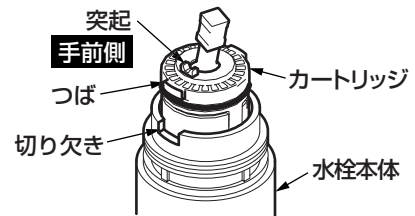


座金がある場合



下げ吐水タイプ

TH552型
THY552型



4-1 カートリッジ押さえの取り付け

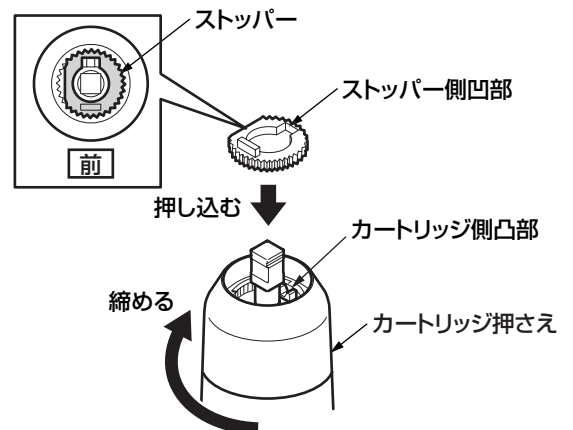
ストッパータイプ

- ①カートリッジ押さえを手で強く締め付ける。
- ②カートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて、ストッパーを強く押し込む。

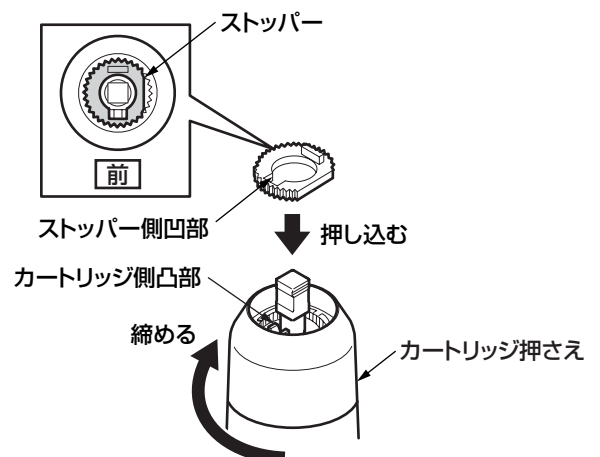
注意

カートリッジ押さえの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押さえを **締め込む方向** に回して歯を合わせるように調整してください。

上げ吐水タイプ



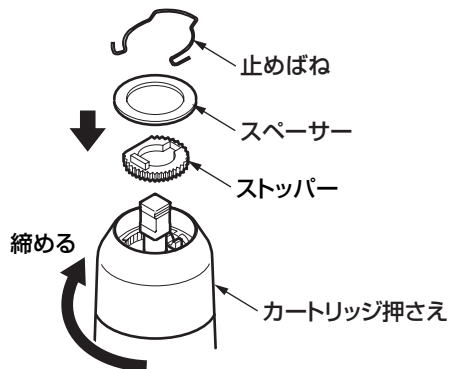
下げ吐水タイプ



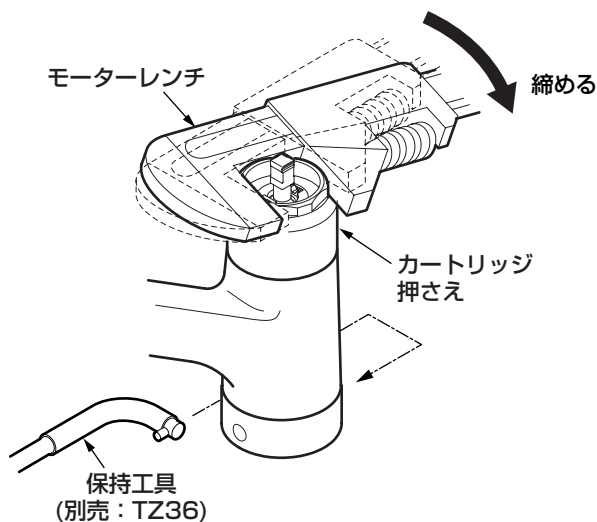
4-2

ストッパータイプ止めばね付き

- ①カートリッジ押さえを手で強く締め付ける。
- ②カートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて、ストッパーを強く押し込む。
(ストッパータイプを参照してください)
- ③スペーサー、止めばねの順に取り付ける。

**六角タイプ**

- ①カートリッジ押さえを手で強く締め付ける。
- ②モーターレンチなどでさらに15°ぐらい回して、確実に締め付ける。**締付トルク 約15N・m**

**注意**

水栓が回らないように固定して締め付けてください。

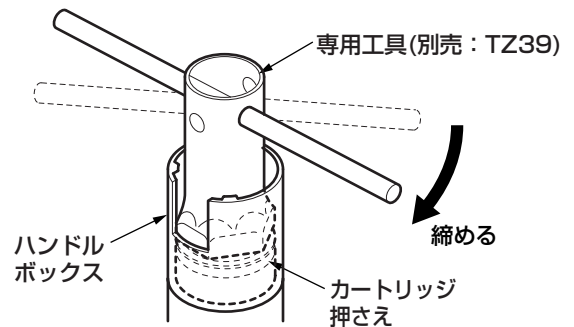
本体真後ろに穴(φ6)があるタイプは、専用工具(別売: TZ36)で水栓を固定してください。

水栓が回ると、配管部が破損し、水漏れのおそれがあります。

4-3

ボックスタイプ

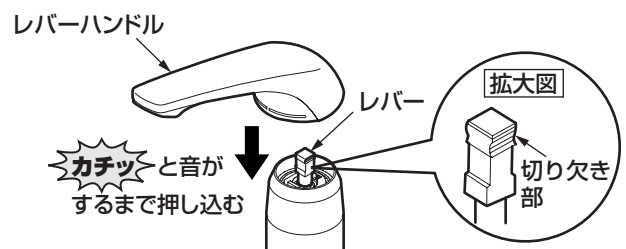
- ①カートリッジ押さえを手で強く締め付ける。
- ②専用工具(別売: TZ39)でさらに15°ぐらい回して、確実に締め付ける。**締付トルク 約15N・m**

**5 レバーハンドルの取り付け**

- ①レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。
- ②レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。

注意

レバーハンドルとレバーの切り欠きとの方向に注意してください。
レバーの切り欠きは**両サイド**にあります。

**注意****重要**

カートリッジ交換後は、必ずレバーハンドルを上下左右に動かして、通水および水漏れがないか確認してください。